

新刊 ぴっくあっぷ



「任侠楽団」今野敏 著 中央公論新社
 /ヤクザの親分・阿岐本雄蔵のもとに、公
 演間近のオーケストラの経営再建の話が
 舞い込んだ。代貸の日村はコンサルティング
 会社の社員を装うが、ある日、指揮
 者が襲撃され…。シリーズ第6弾。*Fコ



「信仰」村田沙耶香著 文藝春秋/「な
 あ、俺と、新しくカルト始めない？」現実
 こそ正義、好きな言葉は「原価いくら？」
 の私が、カルト商法を始めようと誘われ
 …。信じることの危うさと切実さに痺れ
 る、短篇&エッセイ集。*FM



「競争の番人」新川帆立 著 講談社/
 公正取引委員会の審査官・白熊楓とエ
 リート審査官・小勝勇勉は反発しあいな
 がらも、ウェディング業界の価格カルテル
 調査に乗り出す。数々の妨害を越えて、
 市場を支配する巨悪を打ち倒せるか。*F
 シ



「地球、この複雑なる感星に暮らすこと」
 ヤマザキマリ 養老孟司 著 文藝春秋/地球
 温暖化、生態系の変化、パンデミックの
 襲来。虫たちは地球の変化をとくに
 知っていた。人間はどこへ行くのか。コ
 ロナ禍をまたぐ4年間、虫を愛するふたり
 が、縦横無尽に語り合った足もとからの
 文明論。*914ヤ



「喜ばれる人になりなさい」永松茂
 久著 すばる舎/2020年のビジネス
 書年間ランキング1位の著者が贈る、母
 から学んだ、人生で大切な「たった1つ」
 の教え。母と子、父と子、愛情、友情、師
 弟、家族、仕事の真髄が凝縮された一冊。
 *289ナ



「ゴールデンカムイ 第1巻〜」野田サトル
 著 集英社/「不死身の杉元」と呼ばれた
 日露戦争の英雄・杉元佐一は、除隊後、一
 攫千金を狙って北海道で砂金採りに明け
 暮れていた。そんな折、杉元は現地で出
 会った中年男に、アイヌから奪われた埋蔵
 金の話を聞かされる。手塚治虫文化賞マ
 ンガ大賞、日本漫画家協会賞コミック部門
 大賞他受賞。*YA726ノ



「なぜ、あなたの思っていることはな
 かなか相手に伝わらないのか？」西
 剛志 著 アスコム/自分と相手の「脳」の
 認識のズレ=バイアスがわかれば、コ
 ミュニケーションはうまくいく。なぜ脳に
 バイアスがかかり、認知に違いが起きる
 のかを、科学的に証明されたデータを
 ベースに解説する。*141ニ



「4人の子どもを東大理三に合格させた
 佐藤ママが教えるわが子の知能と心を育
 てる『読み聞かせ!』」佐藤亮子 著 水王
 舎/子育て成功のカギは絵本の読み聞か
 せだった。4人の子どもを東大理三に合格
 させた佐藤ママが子どもの心にいつまでも
 響く読み方のポイントや、読み聞かせを親
 子で楽しく続けるためのコツなどを解説す
 る。オススメ絵本も紹介。*019サ



「カラダが10歳若返る鎌田式ずぼらス
 トレッチ 開脚はできなくていい!」鎌
 田 実 著 宝島社/不整脈、腰痛、免疫力
 アップ、尿漏れ、うつ病…。ストレッチ&
 呼吸法で体と心の不調を改善! 74歳の
 現役医師が毎日やっている、「伸ばす」
 「ほぐす」「ゆるめる」鎌田式ストレッチを
 イラストとともに紹介する。*498カ



「紙もの 集めて、使って、愛して12人
 の楽しみ方×かわいい紙もの120×基礎
 知識」暮らしの図鑑編集部編 翔泳社/
 大昔から人々の暮らしを支えてきた紙。
 紙ものをこよなく愛する12人に聞いたさ
 まざまな楽しみ方や、知っておきたい基礎
 知識を紹介する。レターセット、マスキング
 テープ、ポチ袋など愛好家が選んだかわ
 いい紙製品も掲載。*585カ



「伝説の家政婦沸騰ワード10レシピ
 2」タサン志麻 著 ワブックス/日本テ
 レビ系番組「沸騰ワード10」で反響の大
 きかった86品のレシピを収録。洋風ち
 らし寿司、エビチリなど、伝説の家政
 婦・タサン志麻が芸能人のリクエストに
 応えたメニューを紹介する。*596タ



「農家が教える酢とことん活用読本
 病害虫・長雨干ばつ・雑草に」農山漁村
 文化協会/病害虫が防げる、コケや雑草
 が枯れる。酢を野菜や花、イネにかけれ
 ば、いいことがいっぱい! 酢を畑に使
 う実践を多数紹介し、酢防除に使う酢や
 飲む酢の作り方も掲載。*615ノ

としょかんだより

【下條村立図書館 159号 2022年7月15日発行】

今年は梅雨明けが早く、最短の20日間と報じられました。その後、猛暑の合間の梅雨？梅雨の合間の猛暑？に夏の暑さが心配になってきます。そんな下條村で6月中旬からゲンジホタルが飛び交う姿が見られました。これから8月までは、ヘイケボタルが光を放ち繁殖の時期を迎えます。コロナと猛暑のなかですが、涼しい夜のひと時…ホタルノヒカリに心を寄せてみませんか。

としょかん大好き家族 PART127 阿知原 塩澤さんご一家

いつもなかよく家族4人、おたのしみ会に参加して下さる塩澤さんご一家の登場です。

塩澤さんは、飯田市出身。「子育て世代や高齢者が住みやすい」下條村に、19年前移住しました。

お父さんの剛史(たかふみ)さんは、朝早くから夜遅くまでのお仕事で、平日は子どもと接する時間がとれません。そこで、休日は子どもが「行きたい」ところへ出かけるそうです。よく行くのは、公園など外遊び😊

「共働きで、子どもたちは延長保育に児童クラブ…平日は忙しくて、帰ってご飯食べてお風呂入って寝るのが精いっぱい。休日はゆっくりしたいけど、家にいるとどうしてもYouTubeばかり見ちゃうから、できるだけ外へ出かけて、いっしょに遊ぶんです」と、お母さんの優子さん。

長女の結芽(ゆめ)ちゃん(2年生・7歳)とお母さんが初めて来館したのは、まだ結芽ちゃんが0歳の時、ブックスタートで絵本をもらったのがきっかけです。小さい頃から、寝る前には1冊絵本を読んできました。読むのはお母さん、時々お父さん、そして子どもたちが大好きなおばあちゃんも！

結芽ちゃんは図工が大好き！絵をかいたり、作品の細かい部分まで丁寧に時間をかけて作るのが得意です。保育園のころから、そして今もよく先生にほめられます!(^^)!

「お父さんは手先が器用で、保育園で使うペットボトルシャワーやダンボールのそり等の工作も、すごく凝って作ってくれるんです。結芽が工作好きなのは、お父さんに似たかな？」とお母さん。年長さんのころ、運動会の「竹馬乗り」に苦勞している結芽ちゃんを応援しようと、お父さんは知り合いから竹をもらい、手作りのオリジナル竹馬を作りました。お父さんお手製の竹馬で練習を重ね、結芽ちゃんは運動会で竹馬に乗れるようになったのです！

次女の愛來(あこ)ちゃん(年中さん・4歳)は、図書館で本を探するとき、保育園で先生に読んでもらった絵本を見つけて借りていくことがあります。それを、お姉ちゃんが妹に読んであげる姿が、この頃は見られるようになりました。そんな時は、もちろん「ろうそくパ」で始まり、「ろうそくフ」で終わります(#^^#)

【もくじ】

1pとしょかん大好き家族

2p一日図書館長で図書ボラ活躍

3p村出身作家の作品ご紹介

4p新刊ぴっくあつぱ



図書館ボランティアの子どもたち 一日図書館長で「おはなし会」上演

毎年開館記念日(平成7年7月7日)に近い日曜日の午後、開催している「一日図書館長行事」を、今年7月3日(日)に開催しました。

今年、小学生図書館ボランティアの活動が20周年を迎えました。メンバーの子どもたちに「記念に、何かやってみたいことある?」と聞いたら、「クラスで読み聞かせをやりたい!」「人形劇!」「いつもとちがうこと!」と答えが返ってきました😊

*おはなし会のプログラム

司会:山田徠愛(らいあ)さん 4年生 山一西 はじめのあいさつ

- ① ろうそくパ (全員)
- ② 絵本「とんでいく」 長野 詩(うた)さん 4年生 阿知原
- ③ 絵本「うちわ ぱたぱた」 山崎優衣(うい)さん 5年生 合上
- ④ 紙芝居「ともだちだーれ?」井上釉月(ゆづき)さん 4年生 北又
- ⑤ ろうそくフ(全員)
- ⑥ 自己紹介 終わりのあいさつ



そこで今回は初の試みとして、毎週土曜日に開催している小さい子ども向けの「おはなし会」を、一日図書館長のみなさんに披露することになりました。子どもたちは、やる気マンマン、張り切って準備をしてきました。



当日、8名の一日図書館長さんや金田憲治村長さんにはサプライズで、子どもの心に戻っておはなし会を聞いていただきました。下條村に、このような本好きな(本の良さを人に伝えようとする)子どもたちが育っていることを、みなさんに知っていただける機会となりました。子どもたちの読み聞かせは素晴らしく、本やおはなし

の楽しさがしっかり伝わったように思います。

平成14(2002)年度、小中学校が週休二日制となり、少年少女クラブの活動が始まりましたが、当初あった33のクラブのうち、現在は11のクラブが活動を続けています。図書館ボランティアの活動も、子どもたちの希望がある限り続けていきたいと思っています。

一日図書館長のみなさんが、
マイブックにフィルムコーティングしました。



懇談の時間に、お気に入りのマイブックにフィルムをかける一日図書館長のみなさん。初めてとは思えない手際の良さで、きれいに仕上げている様子でした。*詳しくは広報をご覧ください。



ご存じですか？ 下條村出身の作家さんです 香月航（かづきわたる）さん

北又にお住いの安田貴美子さんから、図書館へたびたびご寄贈いただいている香月航(かづきわたる)さん(本名:安田百合香さん)著作の小説&マンガ化作品をご紹介します。7月10日現在で23冊寄贈いただきました。すべて図書館の蔵書になっており、貸出ができます。どうぞ、ご利用ください。

「魔術学院の恋愛事情」(一迅社文庫アイリス) *BFカ
「白騎士団のひみつの王女様」(一迅社文庫アイリス)*BFカ
「にわか令嬢は王太子殿下の雇われ婚約者」

*BFカ(一迅社文庫アイリス)1~9巻
*726ア(マンガ)1~3巻

「転生しました、脳筋聖女です」(レジェンダ・ブックス)

*Fカ(小説)1~2巻
*YA726ア(マンガ)1巻
*BFカ(レジェンダ文庫)1巻

「悪魔な兄が過保護で困ってます」

*Fカ(小説)1~3巻

「猫耳魔術師の助手 本日も呪い日和」

*BFカ(文庫本)



下條村・北又出身の香月航さん(本名:安田百合香さん、東京都在住)の著作。ペンネームは、小学校時代から使っているそうです。



ストーリー 王城でお掃除女中をしていた貧乏伯爵家の令嬢リネット。ある朝、いつものように掃除をしていた彼女は女を寄せ付けない評判の王太子殿下アイザックが落とした書類を届けたことで、大変なことに巻き込まれてしまっ!

下條村に縁のある作家さんです 野々口 契 (ののぐち ちか) さん

川上仁美さん(小松原・野保里)が昨年秋に、小説(文庫本)2冊を図書館に持ってきてくださいました。川上さんのご親戚の方で、薬剤師のお仕事をされている方が書いた小説だということです。

『^{しょうこくかこうえんぎえんぎ}笙国花煌演義』1~2巻 二見サラ文庫 2021.6

小説の作者は、川上仁美さんのご祖父様の12人兄弟の11番目の弟さんの、息子さんの奥様にあたる方です。



貸出できます。どうぞご利用ください(^_^)

ストーリー

嫁ぎ先へ向かう途中の笙国で暴漢に襲われた公主花琳は美形の薬師・煌月に助けられる。煌月はぼんくらと噂される笙王だった。宮中に滞在を余儀なくされた花琳は、都に流行る奇妙な病と煌月が追うとある毒の存在を知ること…